

2022 年 月 日

消化器外科・小児外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「Augment Reality, Virtual Reality の教育的効果の検証」への協力をお願い

消化器外科・小児外科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象： 2022 年 10 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに岐阜大学医学部附属病院消化器外科・小児外科の診療において造影 CT を撮像した患者さんを対象とします。

研究期間： 研究機関の長の研究実施許可日～2024 年 12 月 31 日

研究目的・利用方法：

患者さんの造影 CT 画像を Augment Reality(拡張現実)、Virtual Reality(仮想現実)化し、医学生の教育・実習に活用することで、より正確で学習効果の高い医学教育が提供できるようにします。この技術の有効性の評価は、岐阜大学医学部生を対象とした検証で行います。通常の診療に必要な造影 CT を利用するため余分な撮影や費用はかかりません。また、画像データは全て個人が特定されないよう加工しております。

研究に用いる試料・情報の種類：

個人が特定されないよう加工した画像データについて、診療録や画像データベースより取得します。これはすべて日常診療で実施される検査です。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科・小児外科

電話番号：058-230-6233

氏名：佐藤 悠太

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科外科学講座 消化器外科・小児外科学分野

氏名：松橋 延壽

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@gifu-u.ac.jp